厚東川 洪水 ハザードマップ1

平成２２年７月１０日から１５日まで降り続いた大雨
（時間雨量５０mm以上）７月の平年降水量の１．５倍を超える雨。
市の南西部にある東厚保町、西厚保町及び豊田前町を中心に、家屋の全壊、半壊、床上浸水等の被害が生じ、被害世帯は３００世帯を超えました。

過去の災害の記録

被害の状況（美祢市）

住家被害	全壊棟数	2 棟
	半壊棟数	23 棟
	一部損壊	9 棟
	床上浸水	103 棟
	床下浸水	180 棟

交流拠点都市 美祢市 MINE CITY

マップに関する問い合わせ先
美祢市総務企画部 総務課 防災危機管理室
〒759-2292 山口県美祢市大嶺町東分326-1
TEL 0837-52-1110　FAX 0837-53-1959

美祢市建設農林部 建設課 土木・都市計画班
TEL 0837-52-5220　FAX 0837-52-5698

令和４年３月

どのようなときに避難が必要か　災害時に必要な情報、避難のタイミングを確認する

気象庁が発表　／　美祢市が発令

	警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
	災害への心構えを高める	自らの避難行動を確認	高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
河川情報	居住地の河川情報を確認	氾濫注意情報 氾濫注意水位　１．５０m 避難情報の発表目安となる水位 河川（水位観測所）　厚東川（信高橋）	氾濫警戒情報	氾濫危険情報 氾濫危険水位　１．６０m 河川氾濫のおそれがある水位 河川（水位観測所）　厚東川（信高橋）	氾濫発生情報
気象情報		大雨・洪水注意報 災害が発生するおそれ	大雨・洪水警報 重大な災害が発生するおそれ	記録的短時間大雨情報（100mm/h以上） 土砂災害警戒情報 土砂災害発生の危険度が高まっている状況	大雨特別警報 大災害への最大級の警戒
雨の降り方	やや強い雨 1時間雨量　10～20mm ザーザーと降る ※長引くようなら、注意が必要	強い雨 1時間雨量　20～30mm どしゃ降り ※河川の増水、道路の冠水に注意が必要	激しい雨 1時間雨量　30～50mm バケツをひっくり返したように降る ※山崩れ、がけ崩れが起きやすくなる。	非常に激しい雨 1時間雨量　50～80mm 滝のように降る ゴーゴーと降り続く ※洪水や土砂など大災害の恐れが極めて高い状況	猛烈な雨 1時間雨量　80mm以上 息苦しくなるような圧迫感があり恐怖を感じる。 ※雨による大規模災害の恐れが高く、厳重な警戒が必要
避難行動		避難場所、経路の再確認を行う。 非常持出袋を用意する。 ハザードマップを確認する。	高齢者等は危険な場所から避難を行う。 高齢者以外の人も必要に応じて、出勤等の外出を控え自主的に避難を行う。	指定避難場所等への避難を基本とし、避難行動をとる。 災害が発生する恐れが極めて高い状況であり、緊急に避難する。	すでに災害が発生または切迫している状況。 命を守る行動を取る。

マイ・タイムライン

	要配慮者避難開始	避難開始！
記入例：気象情報の確認、河川水位を調べる、非常持出袋の確認	記入例：避難する準備を開始	記入例：速やかに○○へ避難する
・避難先と避難経路を再度確認する	・避難準備をして、車に待機	・自治会との連絡、状況確認
・常備薬を準備、貴重品の確認、携帯電話の充電など	・要配慮者への声掛け	
気象情報、避難情報などは、こまめにチェックしましょう	・避難所開設の確認	避難完了
		記入例：情報収集、避難先を知人に伝える
		・避難所施設、備蓄の確認

命の危険 直ちに安全確保

※マイ・タイムラインとは・・・災害が発生しそうな天候という状況で、いざ避難準備しようとしても、どうしたら良いかわからない、そんな時に備え、防災に対する行動を時系列にまとめた計画表が「マイ・タイムライン」である。

美祢市防災情報

■美祢市防災行政アプリ

市では、災害時情報伝達手段整備事業のひとつとして情報伝達手段の多重化を図るため、スマートフォン版防災情報アプリ「美祢市防災行政アプリ」の運用を開始しました。日頃の備え、災害時の情報取得手段として、ぜひご登録ください。

アプリの主な機能

① 防災等に関するお知らせの受信
文字に加え、音声・画像で市からの避難発令情報、避難所の開設情報が受信できます。

② 防災マップの確認
洪水・土砂ハザードマップ、避難所の開設状況が確認できます。

③ くらしの情報
市からの情報も配信、カレンダー表示から行事の詳細を確認できます。

④ 写真投稿機能
被災状況を写真（位置情報付き）で、市へ投稿、救援を依頼できます。

美祢市防災行政アプリの利用を開始するには、専用アプリ「ライフビジョン」をインストールして初期設定を行う必要があります。
「ライフビジョン」アプリは、右のQRコードを読み取るか、アプリダウンロードストア（Google PlayまたはApp Store）で「ライフビジョン」と検索してください。

Android用　iPhone用

アプリを登録してドン!

ライフビジョンをインストール又は入手してください。

■美祢市各種ハザードマップ

地震ハザードマップ

土砂災害ハザードマップ

わが家の防災メモ

■ 指定緊急避難場所・指定避難所・集合場所

指定緊急避難場所・指定避難所	避難場所までの移動時間
	分
家族の集合場所（避難場所で会えなかった場合）	避難時の緊急連絡先

■ 家族の緊急連絡先

名　前	生年月日	血液型	勤務先・学校	電話番号

■ 親戚・知人の連絡先

名　前	電話番号	名　前	電話番号

■ いざという時の連絡先

消防　火事・救急・救助　119番　　警察　事件・事故　110番

名　称		電話番号	名　称		電話番号
美祢市	総務課	0837-52-1110	美祢警察署		0837-52-0110
	美東総合支所	08396-2-5000	中国電力	美祢地域担当	0120-613-277
	秋芳総合支所	0837-62-1912		美東・秋芳地域担当	0120-612-570
美祢市立病院		0837-52-1700	NTT 西日本山口支店		113
美祢市立美東病院		08396-2-0515			0120-444-113
美祢市消防署		0837-52-2176			
美祢市消防署東部出張所		0837-62-1199			

■ 災害用伝言ダイヤル　171番

利用方法：171をダイヤル
- 録音する場合：1 → 4桁の暗証番号 → 被災地の方の番号を入力 → メッセージの録音
- 暗証番号あり：3 → 4桁の暗証番号 → 被災地の方の番号を入力 → メッセージの録音
- 再生する場合：2 → 4桁の暗証番号 → 被災地の方の番号を入力 → メッセージの再生
- 暗証番号あり：4 → 4桁の暗証番号 → 被災地の方の番号を入力 → メッセージの再生

日頃からの備え

■非常持ち出し品の準備

いざというときのために、日頃から最小限の非常持出品を用意し、リュックサックなどにまとめて、いつでも持ち出せる場所に保管しましょう。また、避難時の注意事項も確認しておきましょう。

食料・飲料水
- □ 飲料水（500ml ペットボトル程度）
- □ 乾パン・クラッカー・缶詰など、火を通さずに食べられるもの
- □ 携帯食（チョコレート、飴など）

救急・安全関係
- □ 常備薬（胃腸薬、かぜ薬など）
- □ 包帯、ガーゼ、ばんそうこう
- □ ヘルメット、防災ずきん
- □ ライフジャケット

貴重品
- □ 財布（現金）　□ 預金通帳，印鑑
- □ 健康保険証　□ クレジットカード類
- □ 免許証　□ 権利証書

日用品
- □ 筆記用具　□ ティッシュペーパー
- □ ライター　□ ポリ袋（ビニール袋）
- □ ナイフ、缶切り　□ 携帯電話・スマートフォン
- □ 懐中電灯
- □ 携帯ラジオ
- □ 電池

衣類など
- □ 下着・上着　□ 手袋・軍手
- □ タオル　□ 長靴
- □ 毛布　□ スリッパ

その他
- □ 洗面用具（歯ブラシ、石けん）
- □ ほ乳びん
- □ 紙おむつ
- □ メガネ
- □ マスク
- □ 生理用品
- □ 消毒液

■非常備蓄品の準備（最低３日、推奨１週間）

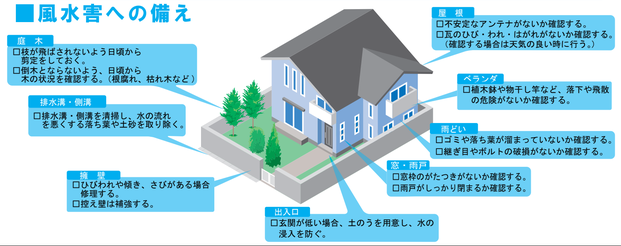
食料
- □ 飲料水（１人１日3リットルを目安）
- □ 米（缶詰、レトルトのご飯など）
- □ 菓子類、携帯食、栄養補助食品
- □ 粉ミルク、離乳食

燃料・日用品
- □ カセットコンロ　□ 割り箸　□ ガムテープ
- □ 予備のガスボンベ　□ 衣類　□ ラップ
- □ 毛布または寝袋　□ 新聞紙
- □ ブルーシート　□ 簡易トイレ

■「循環備蓄」に取り組もう

備蓄食料・飲料水などの保存期限が切れる前に消費し、その分だけ新たに補充して常に一定量のストックがある状態を保つ方法。定期的に、古い備蓄品から消費することで、無駄を出さず、また、いざというときに期限切れで使えなくなることを防ぐ。

■風水害への備え



状況に応じた避難行動

■浸水の深さにあわせた避難

家屋倒壊等氾濫想定区域
堤防が削られたり水深、流速によって建物の倒壊が想定される区域

- 5m以上の浸水：●2階の屋根以上が浸水 ●水流が強い場合には、木造住宅が倒壊、流出する危険がある
- 3～5mまでの浸水：●2階の屋根まで浸水 ●水流が強い場合には、木造住宅が倒壊、流出する危険がある
- 0.5～3mまでの浸水：●2階の床下まで浸水 ●1階部分が浸水 ●強い水流の中を歩くことは危険
- 0.5m未満の浸水：●床下浸水 ●大人のひざ下程度 ●浸水の深さがひざ上になると、歩行は危険

外が明るいうちに雨が強くなる前に逃げる！

すでに浸水中や豪雨で外が危険！もう家から離れられない場合

自宅が安全な場合は在宅避難

今いる場所から安全な場所へ
安全な場所へ逃げる！　学校・公民館など
指定緊急避難場所
指定避難所・指定緊急避難場所

今いる建物の上階／近くの高い建物へ
高い場所へ逃げる！
・1階建ての建物にお住まいの方やお年寄りの方は事前にご近所の２階以上ある家に緊急時には避難できるようにお話をしましょう。

その場にとどまり安全確保 屋内待機
時間帯や外の状況で判断
・夜間で視界が悪い
・自宅の周辺がすでに増水
・雨足がとても強いなど屋外に出ると危険な場合

■避難のポイント

いざというときのために、日頃から避難に必要なものを整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。
また、災害の危険性が想定された場合には、情報を入手して、早めの避難を心がけましょう。

状況により、すばやく避難しましょう
避難情報などが発表されていなくても、状況などから判断し、自主的に避難しましょう。

浸水時に長靴は厳禁
避難には運動靴を履きましょう。長靴は水が入ると歩けなくなります。また、素足での避難は大変危険です。

防災メモを持とう
高齢者や子どもは、事前に住所氏名、連絡先などを記したメモを用意し、身につけて避難しましょう。

持ち出し品は最小限に
非常持ち出し品はリュックサックにまとめ、両手が使えるようにしましょう。

浸水時、自動車での避難は危険
普通自動車は約 30cmの浸水で走行困難になります。浸水時、自動車での避難は危険です。

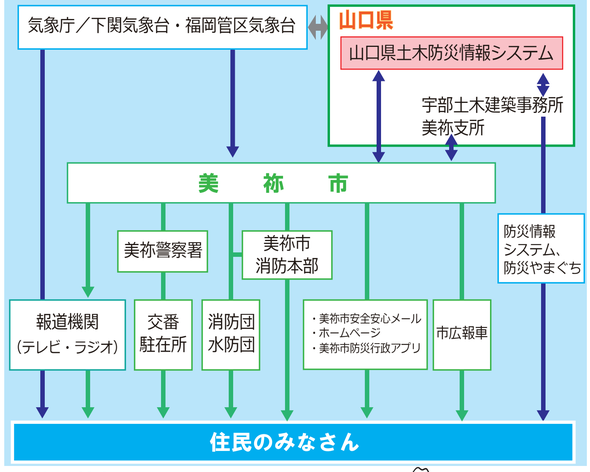
家族には連絡メモを残そう
外出中の家族には「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておくと良いでしょう。

集団で助け合おう
単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。

安全なルートで避難
避難場所への経路は、川べりや地下歩道は避け、安全な広い道を選びましょう。

避難情報の入手経路

避難情報は、各機関から下図のような経路で伝達されます。テレビ・ラジオ・インターネットなどを活用して情報を収集しましょう。また、避難先でもこれらの情報を受け取れるように備えましょう。



■防災情報　市や県等からの情報を確認する

美祢市ホームページ	ハザードマップ、指定緊急避難場所など https://www2.city.mine.lg.jp/	
防災やまぐち	山口県下の災害情報ポータルサイト http://origin.bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/pub_web/portal-top/	
山口県土木防災情報システム	山口県の河川の水位、雨量、洪水、土砂災害情報など http://y-bousai.pref.yamaguchi.lg.jp/kco_top.aspx	
下関地方気象台	雨などの気象注意報・警報、台風情報、天気予報など https://www.jma-net.go.jp/shimonoseki/	